

# 2024年度 第1回教文部長会議報告

2024.5.11

大東地域交流センター

1 出席 現地 8名 オンライン 4名

## 2 情勢の特徴

○「全国学テ」直前の小学校算数問題対策 県教委より【4月4日県下市教委に指示】

- ・参加 雲南市と奥出雲町の大半の小学校、玉湯学園（その他は情報不足にて把握できず）
- ・年度初めの多忙な時期なのに、上から言われるとやらないといけない
- ・昨年8月の知事定例会見にて、算数の問題の正解率が低い件を問題視  
「こういう問題をちゃんとできるようにしないとダメ。教員の多忙さは分かるが、これを理解できるようにさせてほしい」と発言 ← この発言に対する県教委の忖度か？

○「教育に穴があく」FAX 調査の結果（HP上に公開中!）

- ・教育事務所の再編→指導主事を現場に戻す
- ・今年度の欠員状況：特別支援学校30名

## 3 協議事項

1 2024教文活動の方針 4 民主教育を守り発展させるとりくみ 「定期大会議案」より

### 学びの場

そもそも学ぶ機会が少ない 自由な発言ができる場がない  
平和や教育制度について学びたい

☆かたりばカフェ 「平和と人権について実践を通して考えよう」

講師：前田しほさん（島根大学） 年3回程度実施（学期に1回、県教研も含む）

**第1回 6月22日（土） 13:30～ 県民会館304号室**

☆教育のつどい 8月16日（金）～18日（日） 開催地は未定（関西方面）

教科別分科会11 課題別分科会7 教育フォーラム5（予定）

島根からのレポート5本参加

### ☆県教研

10月26日（土） 9:00～15:15

雲南市大東地域交流センター（雲南市大東町大東2149番地1）

分科会：子どもの「学び」子どもの「成長と発達」子どものための「学校づくり」  
子どもと学ぶ「平和と人権」

記念講演 安田菜津紀さん

「紛争地、被災地に生きる人々の声～取材から見えてきたこと～」

\*今後、助言者・共同研究者・運営委員の確定を

レポート持って  
参加しよう！  
運営委員も  
お願いします！

#### 4 各支部の活動報告・交流

**松江** 6月に総会をする予定 学習会も始めていきたい

4,5月に学習会を希望していたが、役員がいなくて困っている

人事問題:他市出身の組合員が退職前なので地元に戻りたいと希望→地元に戻るなら  
兼務も可能か→異動発表時に松江市留任橋北と橋南の中学校の兼務になる

**雲南** 今年度から仁多支部と統合

昨年、県教研について支部便りで知らせる→分会訪問「分会だよりを読んでますよ～」の声  
今年5月 第1回執行委員会 活動計画を配布

**出雲** 昨年度「夢みる小学校」の映画上映をした→今年は「夢みる校長先生」を上映したい

But 支部費が少なくなってきた→値上げを予定している

**益田鹿足** 昨年両支部統合 全ての分会を訪問し職場アンケートを実施(その場で)

→9~12月 各市教委に申入れ

歓送迎会を昨年8月に久しぶりに再開 15名参加

#### **事務職員部**

3月に転勤。事務職の異動は大変。

事務職員部の執行委員会に参加し自分の思いや考えを出せる場があってよかった

4月(第1週の土)に事務職新採対象の学習会を開催→

東部と西部で開催し加入につなげたい 今いる仲間を減らさない

夏と秋に楽しい企画:学んで語って

#### 〈専門委員から〉

○義務教育学校に講師として勤務

年々慌ただしい 子ども不在になりがち←職員室の話題が硬い、子どもの話が出ない

県教研を大切に→人と人をつないでいく:支援学級と通常学級との交流、子どもたちと担任と  
交流、授業の最後に感想を言うようにする

○教え子と一緒に勤務している。

本来は特別支援学校の学校アシスタントだが、小学部の授業に16時間入っている

子どもたちと休憩時間に遊ぶ 小・中・高関係なく交流 いい姿

組合加入の呼びかけをするが、手ごたえはあるものの加入に至っていない

○現在の仕事で知り合った支援学級の介助員さん~児童がクラスから飛び出すのに疲れている

今いる仲間を減らさない取組に協力したい